



ガーデンくん

令和 7 年 1 1 月

第 31 号



スクエアちゃん

発行:スクエアガーデン地域包括支援センター

所在地:岡崎市羽根町中田 34

TEL : 57-1133 FAX: 57-0133

URL : taihoukai.or.jp/houkatsu/

Mail : sg-houkatsu@taihoukai.or.jp



子どもたちに広がる認知症の理解

令和 7 年 7 月 3 日羽根小学校の 5 年生に「認知症サポーター養成講座」を行いました。認知症サポーターとは、認知症を理解し、できる範囲で手助けをする人です。また、正しい知識をもち誤解や偏見を解消していくことも目的としています。全国的な活動で、岡崎市もこの活動を推奨しています。

授業で高齢者について学習をしてきた羽根小学校 5 年生の担任の先生から依頼を受け、講座を実施しました。

前半は認知症を発症する仕組みや、周囲の人が症状を理解し優しく関わることで認知症の進行を遅らせる事ができることなどの解説を行いました。また、認知症を発症したおばあちゃんと小学生が出てくる絵本のお話をもとに、認知症の進行がどのような経過をたどるかの説明も行いました。後半では認知症のおばあちゃんに対し、具体的な生活の場面でどう接すれば良いのかを各自で考え、グループで話し合い、認知症の人の気持ちに寄り添った声のかけ方を発表してもらいました。

講座の終了後に行ったアンケートでは、認知症は誰もがなる可能性がある脳の病気という理解や、認知症の物忘れと加齢による物忘れについての違いについて理解できたという声を多数いただきました。



◀講義中の様子

講座を終えた 子どもたちの声



認知症という言葉は知っていたけれど講座でよく分かりました。



誰もが認知症になる可能性があるのと知ってびっくりしました。



認知症の人でも大変な思いをしていることが分かりました。



家族が認知症になったら、やさしく接したいです。



▲〇×クイズで学びを確認。元気いっぱい！

令和 7 年度城南学区夕涼み盆踊り大会に参加



8月16日(土)に城南小学校で開催された夕涼み盆踊り大会に今年も参加しました。暑い中での開催になりましたが、約200名程度の方がブースに訪れてくれました。

今年度は(株)ヤクルト東海にご協力いただき「おなかの中を探検できるVR体験」を行いました。時間の都合上、小・中学生限定になってしまいましたが、「おもしろかった」「お腹のことがよく知れました」などの感想が挙がりました。また塗り絵ブースでは未就学児の子どもを中心に、色鉛筆を使ってヤクルト君を上手に塗ってくれていました。



同時に地域包括支援センターの周知度アンケートと握力測定を実施しました。参加者には、中田町ふじ薬局に提供頂いた景品をプレゼントしました。握力は全身の筋力を示す指標の1つともされており、健康状態のチェックにも繋がります。定期的に測定し自身の筋力レベルを知ること、日頃の健康づくりに役立ち、経年による握力の変化にも気づくことができます。小学生だけではなく大人の方も久しぶりに測定した握力測定の結果に一喜一憂され大変盛り上がりました。



第1回 家族介護者教室開催しました！！

7月2日(水)に「転ばない！歩きやすい！移動を助ける杖・歩行器の選び方～安全な生活を送るために～」というテーマで、岡崎共立病院 作業療法士 園田先生を講師として招き講座を行いました。

講義の中で、転倒する要因には「身体的な要因」や「環境的な要因」など様々なものがあり、一つの要因で起こるというよりは複数の要因が重なることで転倒につながりやすいことを知りました。また、歩行補助具それぞれの特徴やメリット・デメリット、杖の長さの合わせ方などを学び、転倒予防の運動の紹介もあり、転びにくい体づくりの大切さも学びました。

後半は東海エイド(株)のご協力により、実際の杖や歩行器等をグループに分かれて体験しました。杖や歩行器には様々な種類があり、使う人の症状や生活状況によって選定していく必要があります。その中でも驚いたものがあり、手を離すと自動的にブレーキがかかる歩行器でした。認知機能面の低下などブレーキをかけ忘れてしまう人には、とてもいい機能であると思いました。

参加者からは「実際に触れてよかった」「具体的な操作がわかった」「今使っている杖の高さはどうかな？」など熱心に体験されていました。



第2回家族介護者教室

12月3日(水) 14時～15時

「高齢者の入所施設について」

高齢者施設の種類や対象者、料金などについて

編集
後記

庭のつぶやき

待望の秋ですね。何かに挑戦したい気持ちが高まっています。おかざき世界こども美術博物館の粘土教室に挑戦してみたいです！